7月の日程 JLUに新しい風を

第 17 期役員への立候補募集中!

J-WING
日本航空ユニオン宣伝ニュース
No 276(16−14)
2025 年 6 月 30 日
Tel:03-5756-8690 URL http://www.jlu.co.jp e-mail honbu@jlu.co.jp

日付	7 月の取り組み
1	フェニックスビラ7:30～8:30
2	
3	
4	夏期一時金支払日 一時金
5	
6	
7	HMZ 労協 13:30～14:30
8	中央執行委員会 ＆航空連情報交換会
9	中央執行委員会 ＆航空連情報交換会
10	
11	
12	
13	
14	CSZ 労協 14:00～15:00
15	PM 中央執行委員会

第17期組合役員選挙

役選期間中に中執、中央委員、支部委員、大会代議員の選出を！

日付	7 月の取り組み
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	PM 中央執行委員会
23	第 17 期役員選挙立候補者(定数内＝指名公示)
24	
25	J グループ連絡会会議 10:00～12:30
26	航空連代表者会議
27	
28	
29	PM 中央執行委員会
30	
31	

第17期組合役員選挙

役員選挙に立候補を

第17 期の組合役員の立候補を 7 月 22 日まで受け付けます。中央執行委員は何年も定員割れが続いていますが 20 名を目指します。このやりがいのある仕事を通じて、共に働く仲間の声を代表し、組合活動に参加してみませんか？

25春闘では、要望の強かった AFRS 手当を含む確認主任者手当が改善されました。また、国内支店への転勤希望者が少ないという声を受け、「国内支店整備手当」が新設され、出向者にも支給されることになりました。こうした成果は、これまでの運動が形になった結果です。大きな手応えと達成感を実感できた 1 年でした。

今後も良い要求を作り、会社に届けていくためには、各職場に役員を配置し、現場の声を的確に反映することが重要です。様々なシフトから選出されることで、無理なく交渉や活動に参加できるようになります。団交では、依然として平行線の要求もありますが、会社も真剣に耳を傾けています。新たな執行委員の視点が、突破口となる可能性もあります。

最近では組合の運営もオンライン化や AI の活用で、個人負担は大きく軽減されています。交渉や会議に参加する際の活動補償も手厚くなりました。整備現業を中心に構成されている組合ですが、幅広い要求を届けるには、多様な職場からの役員選出が重要です。現在の執行部には間接職場の視点が不足していると感じていますので、ぜひ立候補をお待ちしています。

主な業務内容、待遇

- 週に 1 回の中執会議、年 6 回の中央委員会への出席。定期大会は 9 月 5 日に実施。
- JAL 経営との団体交渉、経営協議会 JALEC 各センターの説明会に参加。
- 休日や遅番前、夜勤前後の活動に参加した場合は各種手当あり。深夜に及ぶ会議、交渉は基本的にありません。
- 航空連、安全会議などで JAL の乗員、CA また、ANA 系や管制官の方とも交流あり。

活動に対して補償も充実



航空連

フォーラム羽田 バーベキューBBQ



どなたでも参加できます。家族参加歓迎！

日時　2025年7月20日（日曜日）　11時～16時頃まで

場所　フェニックス（航空連事務所の駐車場で開催）

参加費　一人500円（家族参加1000円です）

【物価高騰のため カンパいただけると幸いです】



航空でつながる仲間とのBBQ 初参加も大歓迎！

【J-WING276（16-14）号　2025,06,30】